

■セイコーデジタルタイムキーパーS321の主な特長

セイコーデジタルタイムキーパーS321は、セット時間がロータリースイッチにより即座に選べるアラーム付デジタルタイマーです。ストップウォッチなど、スポーツに便利な機能も装備しました。

タイマー はセットが楽です。 ●タイマーのセット時間を選ぶにはロータリースイッチを回し希望する目盛に合わせるだけで行なえます。

アラーム 機能つきです。 ●タイマーでセットした時間が経過すると、アラーム(2秒間)が鳴ります。 ●アラームの3秒前より、1秒ごとにビッピビッと予告音が鳴ります。

2つの表示 を選べます。 ●タイマーでは、残り時間のわかる「減算表示」と、経過時間のわかる「積算表示」をワンタッチで、いつでも切り替えることができます。

グラフィック表示 つきです。 ●タイマーの表示は、数字による「デジタル表示」の他に、1周60分の円グラフのように表わされる「グラフィック表示」が表示され、速読に便利です。

ストップウォッチ もついています。 ●<1/100秒>単位で59分59秒99まで測れます。 ●<スプリットタイム>も測れます。

その他の特長 ●タイマーは、60分まで<1秒単位>で任意にセットすることができます。 ●日常生活用防水(3気圧防水)です。 ●ボタンを押すと操作の確認の為ビッと音が鳴ります。

■タイマー/ストップウォッチの使いかた

各部の名称

タイマー: リセット、スタート、ストップ、スプリット、スプリット解除、0秒リセット

ストップウォッチ: スプリット、スプリット解除、0秒リセット

タイマー/ストップウォッチ: スタート、ストップ、タイマー、<減算表示>/<積算表示>切り替え

タイマーのセット時間を任意にセット(60分まで1秒単位)したい時使います。

節電となる位置です。使用しない時は「OFF」に戻してください

- ロータリースイッチのつまみを希望する目盛に合わせてください。
(「OFF」は節電の位置、表示が消えます。「*SET」「*」については「任意時間セットによるタイマーの使いかた」をごらんください。)
- ボタンAを押してスタート、ストップ(何回でも繰り返せます。)
- ボタンBを押して
 - リセット → (②でストップのとき、ストップウォッチでは0秒に戻ります。)
 - スプリット → (ストップウォッチで計測中のとき、何回でも繰り返せます。)
 - スプリット解除 → (ストップウォッチで計測中のとき、何回でも繰り返せます。)

■任意時間セットによるタイマーの使いかた

ロータリースイッチのつまみを、「*」の目盛に合わせて、任意の時間をセット(60分まで1秒単位)したタイマーとして使えます。

まず時間のセット

- ロータリースイッチのつまみを「*SET」に合わせます。
- ボタンAとBを同時に押して00'00"にリセット
- ボタンAを押して「秒」、ボタンBを押して「分」を合わせます。(A、Bとも、2秒以上押し続けると、早送りします。)(60分01秒以上はセットできません)

「*SET」

さあ使いましょう

- ロータリースイッチのつまみを「*」に合わせます。
- ボタンAを押してスタート
- ボタンAを押してストップ
- ボタンBを押してリセット

何回でも繰り返せます。

■効果的な使いかた ●タイマーで<減算表示>⇔<積算表示>の切り替え

例：サッカーなどのように、<減算表示>で計測する場合、途中、シュートなどで経過時間をみたいとき。

(45分をセット) 減算表示マーク (スタート) (シュートの時の残り時間)

(シュートの時の経過時間) 積算表示マーク

(A→Bと押し後半に備えます) 点減 (試合終了)

前半14分20秒シュート

【試合開始直後は「経過時間」で、終了近くなると「残り時間」でみたい時も、同様にボタンCでワンタッチ切り替えができます。

●タイマーでオーバertimeを測るには

セットした時間が経過した後も計測を続けますので、次の様にオーバertimeが測れます。

例1：ラグビーを<積算表示>で計測、40分セットでスタート

(スタート) 点減 (ラグビー) (スタートから積算したオーバertime表示)

40 タイマー時間

例2：30分用勉強ドリルを<減算表示>で計測、30分セットでスタート

(スタート) 点減 (ドリル終了) (オーバertime表示)

30 タイマー時間

タイマー時間経過後のオーバertime

●ストップウォッチで1位、2位を測るには

例：200m競走

(スタート) 1位のゴールインのとき押す(1位タイム) 2位のゴールインのとき押す

STOP.W (0秒にもどします) (2位タイム)

●ストップウォッチで<スプリットタイム>を測るには

例：400m競走で途中経過時間<スプリットタイム>を測るとき

(スタート) (100m) (スプリット解除)

STOP.W (0秒にもどします) (ゴールイン)

■システムリセットについて

電池交換後または、万一異常な表示(読めない表示など)になった場合、右記の操作を行ってください。時計内部のシステムがリセットされ、正常に機能するようになります。

※ボタン操作でシステムリセットができるモデルの裏ぶたには「S321-4001」のマーキングがあります。その他のモデルにはこの機能はありませんので、ご注意ください。

SEIKO WATER RESISTANT PLASTICS PC-GF15 S321-4001 A0 T11 MADE IN CHINA YH

■お取り扱いにあたって

シヨック X

落したり、ぶついたり等の過度な衝撃は避けください。

磁気

磁気の影響はありません。

3気圧防水ですので、雨天時や水しぶきのかかりやすいスポーツ時でもご使用できます。

■液晶パネルについて

温度 この時計は常温(5℃~35℃の範囲内)の時に安定した精度が得られるように調整してあります。

直射日光が長時間あたり、高温になる所に置かないでください。

寒い所に長く置かないでください。

1) 多少の進み遅れが生ずることがあります。

2) 数字の変わり方が遅くなる場合があります。(精度には関係ありません)

点検のおすすめ

電池交換時または2~3年に1度の点検をおすすめします。保油状態・漏液の有無・汗や水分侵入の有無などをお買い上げ店で点検してもらってください。点検の結果によっては、調整修理を必要とする場合があります。

※その時にバックの交換をご依頼ください。※部品交換のときは「セイコー純正品」とご指定ください。

■電池についてのお願いとご注意

電池寿命 この時計は新しい正常な電池を組み込んだ場合、その後約2年作動します。

※ただし、1日あたり2時間の計測とアラームの使用5回(予告音を含め25秒以内)を基準としています。

また、連続使用の場合は、30分タイマーを基準として、約3,000時間作動します。

※この時計には、工場出荷時に時計の機能を点検し、性能を検査するために使用した電池【モニター電池-機能検査用電池】が組み込まれていますので、お買い上げ後2年に満たないうちに電池寿命が切れることがありますのでご了承ください。

※電池寿命が切れた場合は、保証期間内であっても電池交換は有料となります。

■製品仕様

電池交換

- 電池交換は、必ずお買い上げ店で「純正電池」とご指定の上、ご用命ください。
- 電池寿命切れの電池をそのまま長時間放置すると、漏液などで故障の原因になりますので、お早めに交換してください。
- 電池交換は保証期間内でも有料となります。
- 電池交換で裏ぶたを開閉しますと当初の防水性能を維持できなくなる場合があります。特に10気圧以上のものは検査が必要です。防水検査は日数を要しますので、期間をご確認のうえご依頼ください。

※時計から電池をとりだした場合は、電池は幼児の手が届かないところに保管してください。万が一飲み込んだ場合には、ただちに医師とご相談ください。

1. 水晶振動数.....32,768 Hz (Hz = 1秒間の振動数)

2. 時間精度.....常温(5℃~35℃)において±0.0012%以内(月差換算±30秒以内)

3. 作動温度範囲.....-10℃~+60℃ 使用温度範囲.....0℃~+50℃

4. 表示内容

OFF	表示なし
*SET	分、分マーク、秒、秒マーク、SETマーク
タイマー表示	▼マーク、分、分マーク、秒、秒マーク、STOPマーク、グラフィック部
	△マーク、分、分マーク、秒、秒マーク、1/100秒、STOPマーク、グラフィック部
	30分、35分、40分、45分(任意タイマーの場合は最大60分00秒まで)
	分、分マーク、秒、秒マーク、1/100秒、STOPマーク、SPLITマーク、60分計

5. 表示体.....FE型ネマチック液晶

6. 使用電池.....リチウム電池 SB-T11 1個

7. 電子回路.....C-MOS-LSI 1個

※上記の製品仕様は改良のため予告なく、変更することがあります。

■保証について

保証期間内に、取扱説明書にそった正常なご使用状態で、万一故障した場合には、保証書をそえてお買い上げ店にお持ちください。

保証内容は、保証書に記載したとおりです。この時計の修理用部品の保有期間は、通常7年を基準としています。正常なご使用であれば、この期間中は原則として修理は可能です。

※修理用部品とは、製品の機能を維持するのに不可欠な時計本体の部品です。

修理の可能な期間は、ご使用条件によりちじるしく異なりますし、精度ももと通りにならない場合がありますので、修理ご依頼の際に取扱店とよくご相談ください。

修理のとき、ケース、ガラス、ひもなどは、一部代替部品を使用させていただくこともありますので、ご了承ください。セイコーストップウォッチについてのご相談は、「お買い上げ店」でうけたまわっております。なお、ご不明の点がありましたら、裏面の「セイコーウォッチ(株)お客様相談室」にお問い合わせください。

The SEIKO Timekeeper Cal. S321 is a digital timer with alarm which can be set easily for a desired amount of time with the rotary switch. It has also the stopwatch function and others useful for sports.

Easy for starting the timer

- All that is required to set the timer is just to turn the rotary switch to the desired minutes on the dial.

With the alarm function

- when the time set is over, the alarm rings for 2 seconds.
- An announcing sound beeps every second from 3 seconds before the time set is over.

Two different displays available

- The timer can be changed over, with one touch operation, between the count-down display to show remaining time and the count-up display to show elapsed time.

With the graphic display

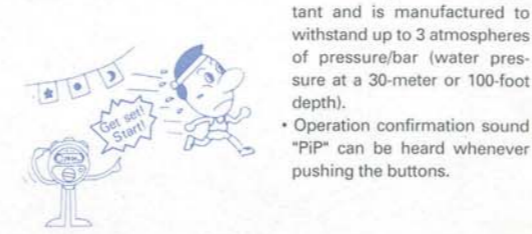
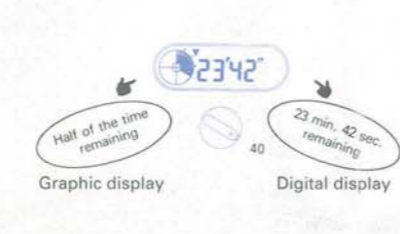
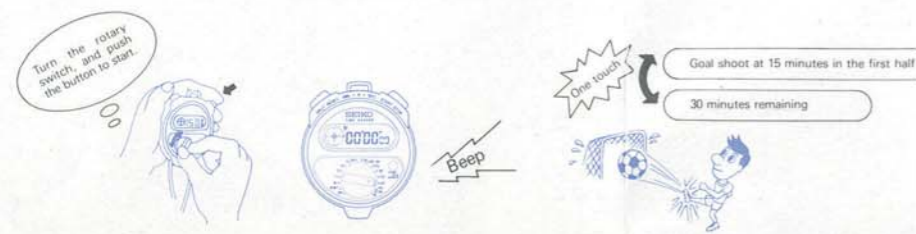
- In addition to the digital display, the timer is also displayed graphically. The graphic display by a 60-minute circle graph helps you see the elapsed or remaining time at a glance.

With the stopwatch function

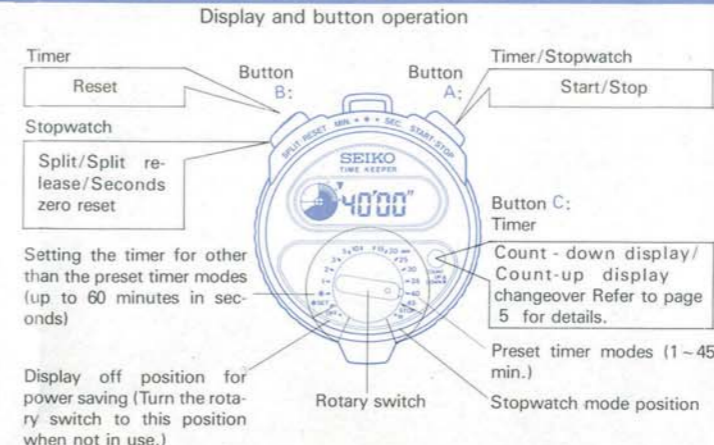
- Up to 60 minutes (59 minutes 59 seconds and 99/100) can be measured in 1/100 second.
- Split time measurement is also available.

Others

- The timer can be set for any desired amount of time (other than the preset timer modes) up to 60 minutes in seconds.
- The timekeeper is water resistant and is manufactured to withstand up to 3 atmospheres of pressure/bar (water pressure at a 30-meter or 100-foot depth).
- Operation confirmation sound "PiP" can be heard whenever pushing the buttons.



HOW TO USE THE TIMER/THE STOPWATCH

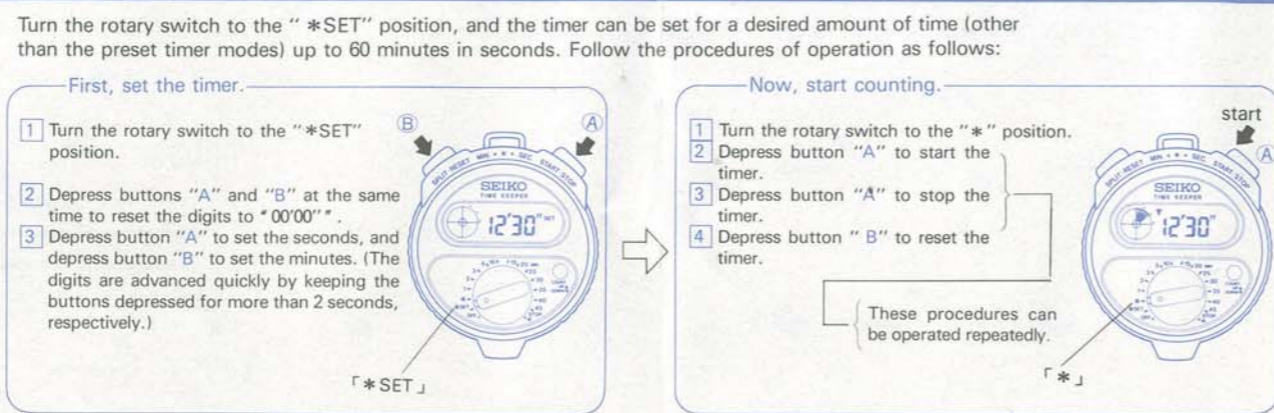


SEIKO セイコーデジタル タイムキーパー 取扱説明書 INSTRUCTION

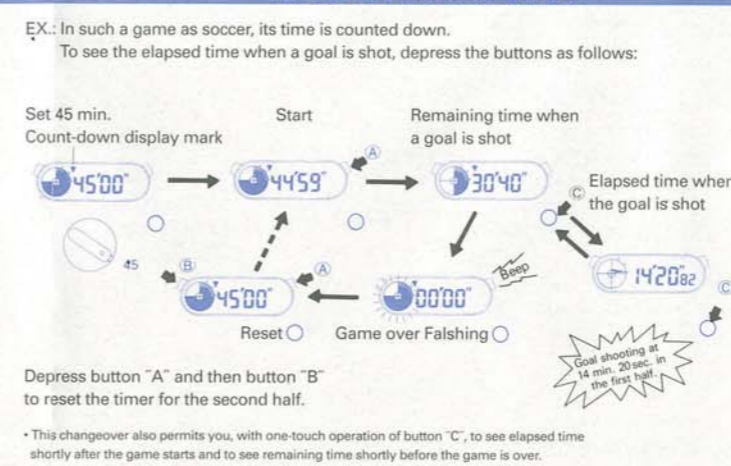
S321
このたびは セイコーデジタルタイムキーパー S321をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。なおこの取扱説明書はお手もとに保存し、必要に応じてご覧ください。

HOW TO USE THE TIMER FOR OTHER THAN THE PRESET TIMER MODES

- How to use:
- Turn the rotary switch to the desired preset timer mode. ("OFF" is the position where the display is turned off for power saving. The timer/stopwatch is also reset there. For explanations of "*SET" and "*", refer HOW TO USE THE TIMER FOR OTHER THAN THE PRESET TIMER MODES.)
 - Depress button "A" to start and stop the timer/stopwatch. (Start and stop can be repeated as many times as necessary.)
 - Depress button "B" to reset the timer/stopwatch. (When the stopwatch is stopped in procedure 2, the digits are reset to "00" by depressing button "B".) Also depress button "B" to measure a split time and to make split release. (Split and split release can be repeated as many times as necessary when making a stopwatch measurement.) For an effective use of split time measurement, refer to EFFECTIVE WAY OF USE



EFFECTIVE WAY OF USE

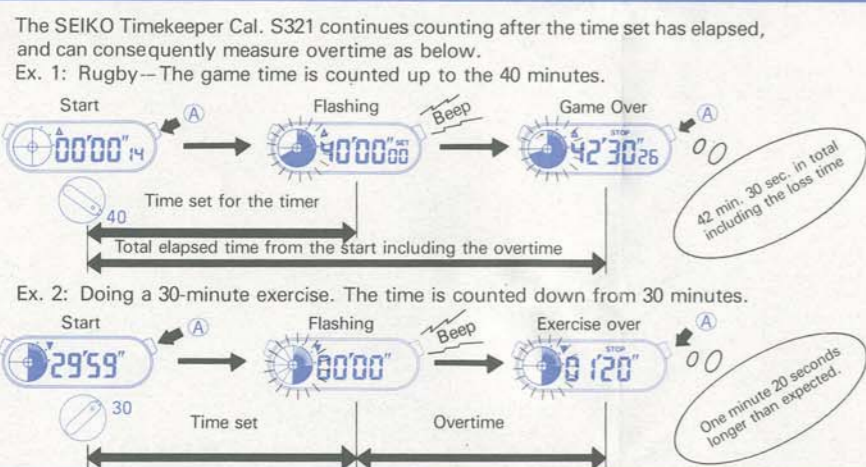


全国共通フリーダイヤル 0120-612-911

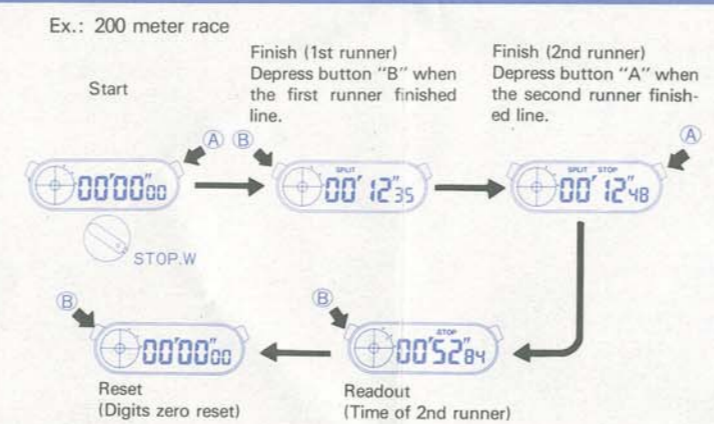
お客様相談室
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル
〒550-0013 大阪市西区新町1-4-24 大阪西橋新町ビルディング

セイコーウォッチ株式会社
本社 〒105-8467 東京都港区虎ノ門2-8-10
<http://www.seiko-watch.co.jp/>

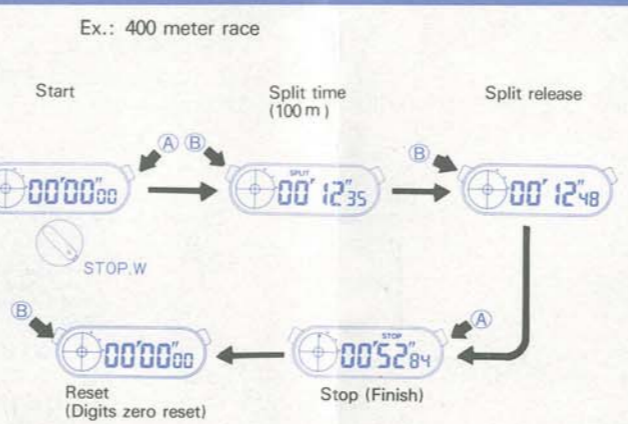
OVERTIME MEASUREMENT BY THE TIMER



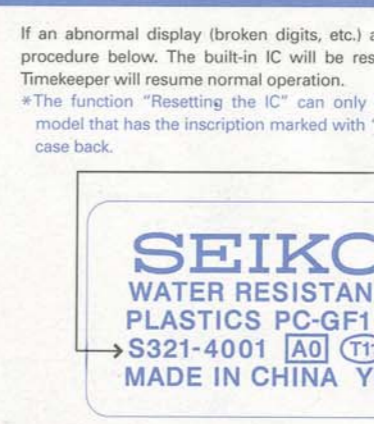
CONTINUOUS TIME MEASUREMENT OF TWO COMPETITORS



SPLIT TIME MEASUREMENT



RESETTING THE IC



How to reset the IC

Keep buttons "A", "B" and "C" pressed at the same time for 2 to 3 seconds. After a short time all display will disappear followed by the initial display according to the position of the rotary switch.

*Resetting the IC can be done anytime regardless of the position of the rotary switch.
*After resetting the IC the timer previously set at the [*SET] position will be reset. Please set again.

SPECIFICATIONS

- Frequency of crystal oscillator 32,768 Hz (Hz = Hertz...Cycles per second)
 - Loss/gain Less than ±0.001% at normal temperature range (5°C ~ 35°C) (equivalent to a monthly rate of less than ±30 seconds)
 - Operating temperature range -10°C ~ +60°C
Temperature range of use 0°C ~ +50°C
 - Display system
OFF Display off
*SET Minute, minute mark, seconds, seconds mark, and "SET" mark
Timer display
Count-down display "▲" mark, minute, minute mark, seconds, seconds mark, STOP mark, and graphic display
Count-up display "△" mark, minute, minute mark, seconds, seconds mark, 1/100 second, "STOP" mark, and graphic display
Time to be set for the timer 1, 2, 3, 5, 10, 15, 20, 25, 30, 35, 40, and 45 min. (Any other desired time up to 60 minute 00 second)
Stopwatch display Minute, minute mark, seconds, seconds mark, 1/100 second, "STOP" mark, and "SPLIT" mark. Up to 60 minutes.
 - Display medium Nematic Liquid Crystal, FEM (Field Effect Mode)
 - Battery Lithium battery, SB-T11, 1 piece
 - IC (Integrated Circuit) C-MOS-LSI, 1 piece
- * The specifications are subject to change without prior notice, for product improvement.

CARING FOR YOUR TIMEKEEPER

- WATER RESISTANCE
Your timekeeper is water resistant and is manufactured to withstand up to 3 atmospheres of pressure/bar (water pressure at a 30-meter or 100-foot depth). It can be used at an athletic meet or when playing sports where there may be accidental contact with water, such as rain or splashes.
- SHOCKS
Be careful not to drop your timekeeper or hit it against any hard surfaces.
- MAGNETISM
Your timekeeper will not be affected by magnetism.

LIQUID CRYSTAL PANEL

- TEMPERATURES
Your timekeeper is preadjusted to function with stable accuracy when used at a normal temperature range (5°C ~ 35°C).
Extremely high temperatures
Keep your timekeeper away from direct sunlight or a hot place.
* If it is used or left in such a place, the digital display may become black. But this condition will disappear without any aftereffect when the temperature returns to normal.
Extremely low temperatures
Do not use or leave your timekeeper in a cold place. If it is used or left in such a place for a long time:
1) A small amount of time loss/gain may occur.
2) The change of the digits may become slow. (The timekeeper remains accurate.)
The normal performance of your timekeeper, however, will return when the temperature returns to normal.
* If it is exposed to a temperature below -10°C or over +60°C for a long time, this may cause the timekeeper to stop, the battery electrolyte to leak, or the battery life to be shortened.

BATTERY CHANGE

- BATTERY LIFE
- A new normal battery will last approximately 2 years.
* If the timekeeper is used for more than 2 hours a day and the alarm more than 5 times a day (more than 25 seconds with the announcing sound included), the battery life will be less than 2 years.
The battery will last approximately 3,000 hours in continuous use as the 30-minute timer.
* The battery in your timekeeper may run down in less than 2 years after the date of purchase, as it is a monitor battery which is inserted at the factory to check the function and performance of the timekeeper.
* The price of the monitor battery is not included in that of the timekeeper. It will therefore be replaced with a new one only at cost even if it runs down within the guarantee period.
- BATTERY CHANGE
- For battery replacement, be sure to have the battery replaced with a new one at the retailer from whom the watch was purchased, and specify a genuine battery.
 - If the old battery is left in the watch for a long time, a malfunction may be caused due to battery leakage, etc. Have it replaced with a new one as soon as possible.
 - Battery replacement is charged even if it runs down within the guaranteed period.
 - Once the case back is opened for battery replacement or other purpose, the original water resistant quality designed for the watch may deteriorate when it is closed. When you have the battery replaced with a new one, also request the water resistant test pertaining to the water resistant quality of your watch. If your watch has 10-bar or higher water resistant quality, be sure to have such test performed on the watch every time the battery is replaced. Please note that it takes several days to check the water resistant quality of your watch. When requesting the checking, therefore, please check the period required for it.
* When the battery is taken out of the timekeeper, keep it out of the reach of children. If children happen to swallow it, consult a doctor immediately.
- TO PRESERVE THE QUALITY OF YOUR WATCH
- PERIODIC CHECK
- It is recommended that your timekeeper be checked at the time of the battery replacement or once every 2 to 3 years for oil condition, battery electrolyte leakage, entrance of moisture or perspiration, etc. by the retailer from whom your timekeeper was purchased.
- An adjustment or repair may be required, depending on the result of the check.
- * Take this opportunity to have the gasket replaced with a new one.
* When replacing parts, be sure to specify the "SEIKO parts".

HOW TO USE THE TIMER/THE STOPWATCH

- Display and button operation
-